

NGOの能力強化

公金の効率的効果的な活用

- 各事業の目標を設定し、目標の達成との関係で、事業の効率性、効果を実施前に想定し(明記し)、事後にそれらがどの位達成されたか評価する。
- 事業の目標の達成状況を可能な限り具体的な形で(定量的に)示すことにより、自己評価が陥りがちな主観的な評価を避け、客観的な評価が可能となる。
- 次の類似の事業を実施する際にその評価の結果を役立てる。

